

ISL 製品群リリース (2018.3.23)

【ISL Light 4.4.1721】 for Windows

● 新機能

- ◆ Email、認証アプリを使用した 2 段階認証ログインに対応しました。
- ◆ カメラおよび音声を使用したチャットができるようになりました。
- ◆ セッション開始後、画面共有を行う際に共有範囲・アプリ・モニタの指定ができるようになりました。
- ◆ 接続中の Windows PC に対し、セッションを終了せずに別のオペレーターを招待できるようになりました。(同時接続が 2 本以上可能なライセンスを保有している必要があります)
- ◆ 「ワнтаイム」画面を非表示にできるようになりました。
- ◆ 「設定」>「一般」>「ダッシュボード」で、ログイン直後の画面（ワнтаイム、常駐）を選択できるようになりました。
- ◆ 「設定」>「基本設定」>「デスクトップ共有中にローカルユーザーの入力を禁止する」が利用できるようになりました。
- ◆ セッションコード取得後、メニューおよび共有画面の左下から接続先のサーバーを選択できるようになりました。

● 変更・修正事項

- ◆ 常駐接続の MAC アドレスによるアクセスフィルタ条件が適用されない問題を解消しました。
- ◆ 一部の環境で、異なる解像度の複数モニタを使用している際にホワイトボードのマーカーが画面の一部にしか書き込めなくなる問題を解消しました。
- ◆ 「設定」>「基本設定」>「デスクトップ共有中にローカルユーザーの入力を禁止する」の機能が利用できるようになりました。
- ◆ 「設定」内に「プレビュー」を追加し、2 段階認証などの設定を「詳細設定」から移動しました。(プレビュー機能はサポート対象外です。主にトラブルシューティングの際に使用します。)

● 制限事項

- ◆ 2 段階認証ログインで使用する認証アプリは Google Authenticator のみサポート対象です。
- ◆ セキュリティキーを使用した 2 段階認証ログインはサポート対象外です。
- ◆ 設定 > 「詳細設定」および「プレビュー」はサポート対象外です。
- ◆ クライアントが ISL Light からワнтаイム接続を行った場合、管理者モードはご利用いただけません。
- ◆ 複数のディスプレイを持つ端末に常駐接続を行った場合、正しいモニタが選択できません。
- ◆ 常駐（高速接続）で Mac 端末に接続後、ファイル転送で送信したフォルダの置き換え（上書き）はできません。

- ◆ クライアントが Mac (ISL Light 4.0.4 以上、ISL AlwaysOn 2.2.3 以上を利用中) の場合、ファイル転送で送信した「フォルダ」はゴミ箱に移動できません。
- ◆ 接続先の OS が Windows 8、8.1、10 の場合は「Ctrl」+「Esc」のショートカットでフルスクリーンを実行した際に、接続先の画面がモダン UI に切り替わります。
- ◆ オペレーター PC の OS が Windows 8、8.1、10 でかつ管理者権限（または Administrator 権限に昇格したグループのメンバー）でログインしていた場合は、常駐接続を行った際にデスクトップ共有開始直後に自動で「管理者モード」および「セッション再接続」が有効になります。
- ◆ Windows 8、8.1、10、Windows Server 2012R2 では、デスクトップ以外（モダン UI 上など）に共有画面のメニューやツール実行後のウィンドウを表示することはできません（ヘルプデスクの各ツールを使用する場合は、デスクトップ画面から実行してください。）
- ◆ ログインページの「常駐接続」で「接続」をクリックした後に「パスワードを保存する」を有効にすると、以降の接続で接続オプションが設定できなくなります。
- ◆ セッション転送およびオペレーター招待は、セッションの転送先が Windows PC の場合のみご利用いただけます。
- ◆ Windows リモートデスクトップで接続中の端末に接続した場合、「セッション再接続を有効にする」はご利用いただけません。
- ◆ 常駐接続のアクセスパスワードの入力に制限回数はございません。（メッセージが表示されますが続けて入力できます）
- ◆ メッセージの一部に英語が表示されます。

※補足

ISL Light の常駐接続の仕様は、インストールしている ISL AlwaysOn に準拠します。

ISL Light の常駐接続の制限事項は、ISL AlwaysOn の各バージョンの制限事項をご参照ください。

【ISL Light Desk&Client 4.4.1737.11】 for Windows

● 新機能

- ◆ Email、認証アプリを使用した 2 段階認証ログインに対応しました。
- ◆ Mac PC のクライアントに対してカメラおよび音声を使用したチャットができるようになりました。
- ◆ チャットテキストをメインウィンドウ上からテキストエディタで開けるようになりました。
- ◆ ツールバーからオペレーター招待が実行できるようになりました。
- ◆ セッションコード入力直後から「開始時に確認画面を表示しない」のチェックボックスを有効にできるようになりました。
- ◆ Windows 8、8.1、10、Windows Server 2012、2012 R2、2016 に対してブラックスクリーンが実行できるようになりました。（実行先の PC に専用のドライバをインストール必要があります）

● 変更・修正事項

- ◆ 最低動作環境が Windows 7 以上になりました。(Windows XP および Vista では ISL Light Desk/Client のバージョン 4.0.5 が起動します。)
- ◆ 録画したファイルを ISL Player で再生すると、カメラ映像（ビデオチャットの画面）が上下反転する問題を解消しました。

● 制限事項

- ◆ 2段階認証ログインで使用する認証アプリは Google Authenticator のみサポート対象です。
- ◆ セキュリティキーを使用した2段階認証ログインはサポート対象外です。
- ◆ 遠隔プリントの機能は Windows PC でオペレーターが ISL Light Desk、クライアントが ISL Light Client を使って接続を開始した場合のみご利用いただけます。
- ◆ 接続先の OS が Windows 8、8.1、10 の場合は「Ctrl」+「Esc」のショートカットでフルスクリーンを実行した際に、接続先の画面がモダン UI に切り替わります。
- ◆ Windows 8、8.1、10、Windows Server 2012R2 では、デスクトップ以外（モダン UI 上など）に共有画面のメニューやツール実行後のウィンドウを表示することはできません（ヘルプデスクの各ツールを使用する場合は、デスクトップ画面から実行してください。）
- ◆ セッション転送およびオペレーター招待は、セッションの転送先が Windows PC の場合のみご利用いただけます。
- ◆ メッセージの一部に英語が表示されます。

【ISL AlwaysOn 4.4.1746】 for Windows

● 新機能

- ◆ [ISL AlwaysOn 設定] > [詳細設定] > [フィルタ]で範囲指定で IP アドレスのフィルタリングが設定できるようになりました。
- ◆ [ISL AlwaysOn 設定] > [詳細設定]に「Show Flags」の機能を追加しました。

● 変更・修正事項

- ◆ 最低動作環境が Windows 7 以上になりました。(Windows XP および Vista で新規インストールを行った場合は ISL AlwaysOn 2.2.10 が起動します)
- ◆ メインウィンドウから「マイコンピュータ」タブを削除しました。
- ◆ メインウィンドウおよび設定画面から「ウィンドウサイズの最大化」ボタンを削除しました。
- ◆ クリップボードにコピーできるテキストデータの上限を 1MB に設定しました。
- ◆ ユーザー名およびパスワードによるオペレーターの登録機能を削除しました。([ISL AlwaysOn 設定] > [詳細設定] > [リモートユーザー]ではインビテーションコードによる登録が可能です)
- ◆ セキュリティ強化のため、[ISL AlwaysOn 設定] > [詳細設定]で指定した HTTP proxy、HTTP User、HTTP password の値を暗号化してレジストリに保持するようになりました。

● 制限事項

- ◆ [ISL AlwaysOn 設定] > [詳細設定] > [接続] > [ポート 80 を使用]および[ポート 443 を使用]を選択しても正常に動作しません。
- ◆ 高速接続（接続オプション「ISL Light Client を利用する」がオフになっている状態）で接続を行った場合は、以下の制限事項がございます。
 - テキスト、音声、ビデオチャットは利用できません
 - 遠隔プリントは利用できません
- ◆ [ISL AlwaysOn 設定] > [詳細設定] > [履歴]をエクスポートした場合、時間に協定世界時 (UTC) が適用されます。
- ◆ [ISL AlwaysOn 設定] > [詳細設定] > [Show Flags]はサポート対象外です。(主にトラブルシューティングで使用します)
- ◆ [ISL AlwaysOn 設定] > [詳細設定] > [フィルタ]の設定は、iOS 7.0 以降の端末の Mac アドレスを制限することはできません。
- ◆ オンラインページの「共有ファイル」には、以下の制限事項がございます。
 - 共有されたフォルダ内のサブフォルダは、当該フォルダ内が空の場合のみ削除できます。
 - テキスト文書のプレビューが正常に表示されません。
 - 共有ファイル（フォルダー）名が長い場合、すべてのパスが表示されません。
 - [ISL AlwaysOn 設定] > [詳細設定] > [フィルタ]の設定は、アクセス認証が「プライベート（パスワード付）」の共有ファイルにのみ適用されます。

【ISL Groop 4.3.0】 for Windows

● 新機能

- ◆ Microsoft PowerPoint 2016 に対応しました。

● 変更・修正事項

- ◆ 認証済ユーザーだけを Web 会議に参加させる機能が正常に動作しない問題を解消しました。

● 制限事項

- ◆ Web セミナーの「登録フォーム」「アンケートの作成」はご利用いただけません。
- ◆ 画面共有時の「アプリケーション共有」機能はご利用いただけません。
- ◆ アクション欄の「編集」>「詳細設定を開く」>「他のユーザーが参加した際、ホストに Email で通知する」はご利用いただけません。
- ◆ ページ内の一部に英語が表示されます。

【ISL Light 4.4.1721】 for Mac

● 新機能

- ◆ macOS High Sierra に対応しました。
- ◆ Email、認証アプリを使用した 2 段階認証ログインに対応しました。
- ◆ カメラおよび音声を使用したチャットができるようになりました。
- ◆ 「ワнтаイム」画面を非表示にできるようになりました。
- ◆ 「設定」>「一般」>「ダッシュボード」で、ログイン直後の画面（ワнтаイム、常駐）を選択できるようになりました。
- ◆ 接続中の Windows PC に対し、セッションを終了せずに別のオペレーターを招待できるようになりました。（同時接続が 2 本以上可能なライセンスを保有している必要があります）
- ◆ Windows 8、8.1、10、Windows Server 2012、2012 R2、2016 に対してブラックスクリーンが実行できるようになりました。（実行先の PC に専用のドライバをインストールする必要があります）

● 変更・修正事項

- ◆ 常駐接続の MAC アドレスによるアクセスフィルタ条件が適用されない問題を解消しました。
- ◆ 一部の環境で、異なる解像度の複数モニターを使用している際にホワイトボードのマーカーが画面の一部にしか書き込めなくなる問題を解消しました。
- ◆ 「設定」内に「プレビュー」を追加し、2 段階認証などの設定を「詳細設定」から移動しました。（プレビュー機能はサポート対象外です。主にトラブルシューティングの際に使用します。）

● 制限事項

- ◆ 2 段階認証ログインで使用する認証アプリは Google Authenticator のみサポート対象です。
- ◆ セキュリティキーを使用した 2 段階認証ログインはサポート対象外です。
- ◆ 遠隔プリント、アプリケーション共有、右クリックによるファイル転送はご利用いただけません。
- ◆ 設定>「基本設定」>「デスクトップ共有中にローカルユーザーの入力を禁止する」はご利用いただけません。
- ◆ 設定>「詳細設定」および「プレビュー」はサポート対象外です。
- ◆ クライアントが Windows PC で ISL Light からワнтаイム接続を行った場合、管理者モードはご利用いただけません。
- ◆ 常駐（高速接続）で Mac 端末に接続後、ファイル転送で送信したフォルダの置き換え（上書き）はできません。
- ◆ クライアントが Mac（ISL Light 4.0.4 以上、ISL AlwaysOn 2.2.3 以上を利用中）の場合、ファイル転送で送信した「フォルダ」はゴミ箱に移動できません。
- ◆ 「Ctrl + Alt + Del の送信」「Win + L」「Win + R」はクライアントが Windows の場合のみ実行できます。

- ◆ 「ブラックスクリーンを有効にする」「RDP 接続を有効にする」「品質を優先する」「トータルコントロールを有効にする」の接続オプションは、クライアントが Windows の場合のみ実行できます。
- ◆ クリップボードが有効の場合、日本語をクリップボードで保存して ISL Light Client を使用しているクライアント側で貼り付けを行うと文字化けが発生します。
- ◆ Windows リモートデスクトップで接続中の端末に接続した場合、「セッション再接続を有効にする」はご利用いただけません。
- ◆ 常駐接続のアクセスパスワードの入力に制限回数はありません。(メッセージが表示されますが続けて入力できます)
- ◆ オンラインページの「常駐接続」で「接続」をクリックした後に「パスワードを保存する」を有効にすると、以降の接続で接続オプションが設定できなくなります。
- ◆ セッション転送およびオペレーター招待は、セッションの転送先が Windows PC の場合のみご利用いただけます。
- ◆ メッセージの一部に英語が表示されます。

※補足

ISL Light の常駐接続の仕様は、インストールしている ISL AlwaysOn に準拠します。

ISL Light の常駐接続の制限事項は、ISL AlwaysOn の各バージョンの制限事項をご参照ください。

【ISL Light Client 4.4.1721】 for Mac

● 新機能

- ◆ macOS High Sierra に対応しました。
- ◆ Email、認証アプリを使用した 2 段階認証ログインに対応しました。
- ◆ カメラおよび音声を使用したチャットができるようになりました。
- ◆ ツールバーからオペレーター招待が実行できるようになりました。
- ◆ Windows 8、8.1、10、Windows Server 2012、2012 R2、2016 に対してブラックスクリーンが実行できるようになりました。(実行先の PC に専用のドライバをインストール必要があります)

● 制限事項

- ◆ 2 段階認証ログインで使用する認証アプリは Google Authenticator のみサポート対象です。
- ◆ セキュリティキーを使用した 2 段階認証ログインはサポート対象外です。
- ◆ 遠隔プリント、アプリケーション共有、右クリックによるファイル転送はご利用いただけません。
- ◆ クリップボードが有効の場合、日本語をクリップボードで保存して ISL Light Client を使用しているクライアント側で貼り付けを行うと文字化けが発生します。
- ◆ セッション転送およびオペレーター招待は、セッションの転送先が Windows PC の場合のみご利用いただけます。

- ◆ メッセージの一部に英語が表示されます。

【ISL Light Desk 3.3.5】 for Mac

● 新機能

- ◆ Mac OS X 10.10(Yosemite)に対応しました。
- ◆ マルチディスプレイを使用した端末に接続した際、特定のディスプレイのみを選択して表示できるようになりました。

● 制限事項

- ◆ オンラインページ上で、セッションの一時停止/再開を行うことはできません。
- ◆ ハッシュアルゴリズム「SHA-2」を利用した SSL サーバー証明書を適用している場合は、ポート 443 を使用した接続はできません。
- ◆ 以下の機能は実行できません。(※1)
 - 「音声チャット」、「ビデオチャット」、「アプリケーション共有」、「スクリーンショットの取得」、「セッション再接続」、「Ctrl+Alt+Del の送信」、「ブラックスクリーンモード」、「遠隔プリント」
 - (一部の機能は接続される側の端末が Windows の場合、Mac 端末からでも実行できます)
- ◆ 設定ダイアログ内の一部機能は利用できません(※1)。
- ◆ 画面共有時の「画面の色」は「ZRLE のフルカラー、ハイカラー、256 色、64 色、8 色」のみご利用いただけます。
- ◆ ファイル同期を実行後に「開く」を選択した場合、ファイルではなくフォルダが開きます。
- ◆ 全角文字を含んだフォルダ内に保存されたファイルを、UI 上の「ファイル転送」の「送信」または「受信」を選択し、Mac マシンから転送を行うと、エラーメッセージが表示されます(※1)。
- ◆ ログファイルを取得する際、テキストエディットのエンコーディングの設定がデフォルト値(自動)になっている場合は、エラーメッセージが表示されます(※2)。

※1 詳細は、ヘルプデスク (ISL Light) マニュアルをご参照ください。

※2 Mac 端末からログを取得する方法に関しては、ヘルプセンター (ワンタイム接続に関する質問) ページをご参照ください。

【ISL AlwaysOn 4.4.1746】 for Mac

● 新機能

- ◆ [ISL AlwaysOn 設定] > [詳細設定] > [フィルタ]で範囲指定で IP アドレスのフィルタリングが設定できるようになりました。
- ◆ [ISL AlwaysOn 設定] > [詳細設定]に「Show Flags」の機能を追加しました。

● 変更・修正事項

- ◆ 最低動作環境が Mac OS X 10.8 (Mountain Lion) 以上になりました。
- ◆ メインウィンドウから「マイコンピューター」タブを削除しました。
- ◆ メインウィンドウおよび設定画面から「ウィンドウサイズの最大化」ボタンを削除しました。
- ◆ ユーザー名およびパスワードによるオペレーターの登録機能を削除しました。([ISL AlwaysOn 設定] > [詳細設定] > [リモートユーザー]ではインビテーションコードによる登録が可能です)
- ◆ セキュリティ強化のため、[ISL AlwaysOn 設定] > [詳細設定]で指定した HTTP proxy、HTTP User、HTTP password の値を暗号化してファイルに保持するようになりました。
- ◆ セキュリティ強化のため、インストーラー (.dmg ファイル) にデジタル署名が付与されました。
- ◆ [ISL AlwaysOn 設定] > [詳細設定] > [接続] > 「コネクションテスターを起動」がご利用いただけるようになりました。

● 制限事項

- ◆ ハッシュアルゴリズム「SHA-2」を利用した SSL サーバー証明書を適用している場合は、ポート 443 を使用した接続はできません。
- ◆ [ISL AlwaysOn 設定] > [詳細設定] > [接続] > [ポート 80 を使用]および[ポート 443 を使用]を選択しても正常に動作しません。
- ◆ [ISL AlwaysOn 設定] > [詳細設定] > [接続] > [詳細設定] > [wininet-https]および[wininet-http]は表示されません。
- ◆ [ISL AlwaysOn 設定] > [詳細設定]で、HTTP pac ファイルはサポート対象外です。
- ◆ 高速接続（接続オプション「ISL Light Client を利用する」がオフになっている状態）で接続を行った場合は、以下の制限事項がございます。
 - テキスト、音声、ビデオチャットは利用できません
 - 遠隔プリントは利用できません
- ◆ [ISL AlwaysOn 設定] > [詳細設定] > [履歴]をエクスポートした場合、時間に協定世界時 (UTC) が適用されます。
- ◆ [ISL AlwaysOn 設定] > [詳細設定] > [Show Flags]はサポート対象外です。(主にトラブルシューティングで使用します)
- ◆ [ISL AlwaysOn 設定] > [詳細設定] > [フィルタ]の設定は、iOS 7.0 以降の端末の Mac アドレスを

制限することはできません。

- ◆ オンラインページの「共有ファイル」には、以下の制限事項がございます。
 - 共有されたフォルダ内のサブフォルダは、当該フォルダ内が空の場合のみ削除できます。
 - テキスト文書のプレビューが正常に表示されません。
 - 共有ファイル（フォルダー）名が長い場合、すべてのパスが表示されません。
 - [ISL AlwaysOn 設定] > [詳細設定] > [フィルタ]の設定は、アクセス認証が「プライベート（パスワード付）」の共有ファイルにのみ適用されます。
- ◆ メニュータブの一部が英語で表示されます。
- ◆ UI 上の言語変更はできません。

製品の詳しい情報については、以下の ISL Online ウェブページをご参照ください。

<http://www.islonline.jp/>

ISL Online 開発元

XLAB d.o.o.

Pot za Brdom 100

SI-1000 Ljubljana

Slovenia, EU

URL: <http://www.xlab.si/>



ISL Online 国内総販売代理店

株式会社オーシャンブリッジ

〒150-0043

東京都渋谷区道玄坂 1-20-8

寿パークビル 7F

URL: <http://www.oceanbridge.jp/>

